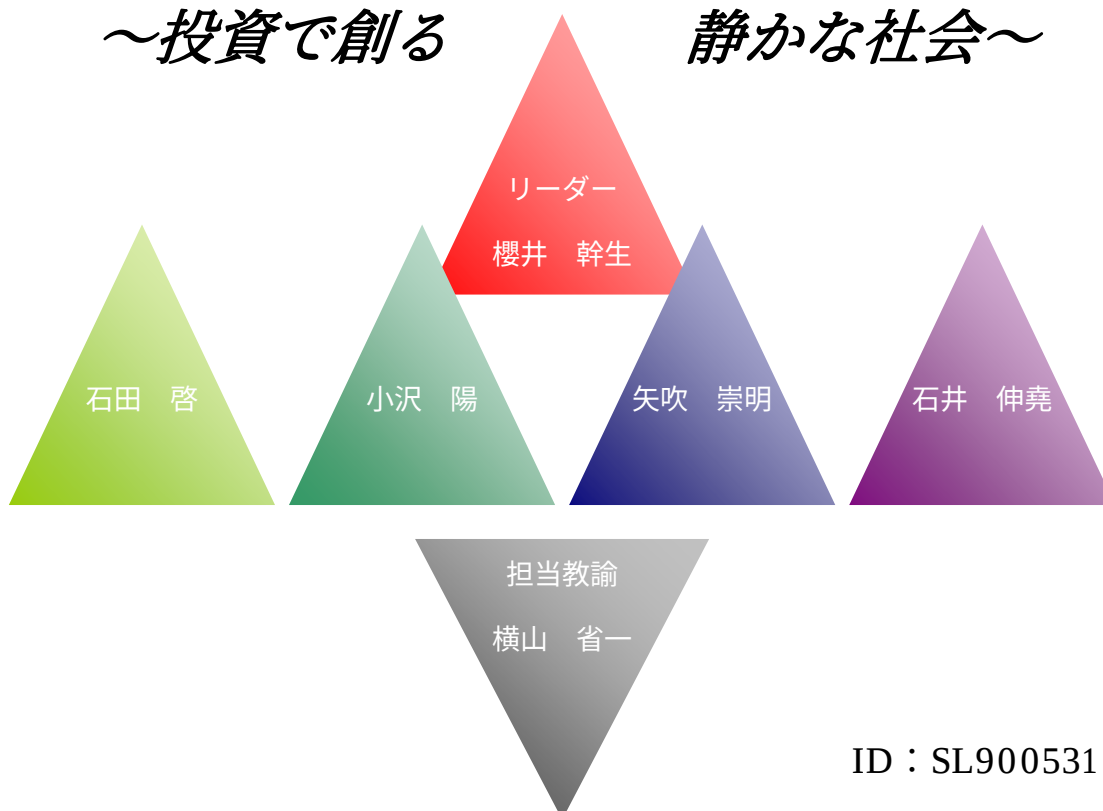




Hongo Junior High School 3rd Grade

～投資で創る

静かな社会～



ID : SL900531

序章 銘柄一覧

市場名	コード	銘柄名	投資金額
東証 1 部	3110	日東紡	201,810
東証 1 部	3402	東レ	227,304
東証 1 部	3407	旭化成	317,544
東証 1 部	4212	積水樹脂	276,760
東証 1 部	5108	ブリヂストン	317,196
東証 1 部	5701	日本軽金属	111,748
東証 1 部	5738	住友軽金属工業	176,080
東証 1 部	5805	昭和電線 HD	176,112
JASDAQ	6297	鉦研工業	330,504
東証 1 部	6349	小森コーポレーション	149,646
東証 1 部	6502	東芝	343,128
東証 1 部	6754	アンリツ	150,228
東証 1 部	6758	ソニー	316,996
東証 2 部	6823	リオン	278,780
東証 1 部	6981	村田製作所	224,400
東証 1 部	6988	日東電工	151,335
東証 1 部	6991	パナソニック電工	356,136
東証 1 部	7256	河西工業	201,733
東証 1 部	7751	キヤノン	276,850
東証 2 部	9845	パーカーコーポレーション	278,944
合計			4,863,234

購入日はすべて 2008 年 11 月 30 日。



ブリヂストン展示館にて、チームメンバー集合写真！

第1章 動機・活動内容

僕達は STOCK リーグに参加するにあたり、毎週火曜日の放課後に集まることにした。まず初めにパソコン室に集まり先生に株式とはなにか、ということ学んだ。僕達は株式についてほとんど知識がなかったので株式の仕組みや PBR、PER、ROA、ROE などが何かということ学ぶことから始めた。

株式のことを学んだ後は、いよいよ本題に入った。最初に上がった議論はテーマを何にするかであった。そこで、全員がテーマにしたいものを黒板に 5 つ書いて発表があった。初めは皆の意見が合わず、IC 関係、日本の伝統文化、文房具、映画、北京オリンピック、騒音など様々な意見があった。しかし、せっくなので僕達しか選ばないようなテーマにしよう、ということになった。そこで、地味だが人の生活に重要なものならそれに当てはまると思い、上がっていたテーマのなかで「騒音」ならまさしくそれではないかということになり、テーマは「騒音」に決定した。結局、テーマを決めるだけで 3 回ぐらいかかってしまった。さらに、夏休み期間中はなかなか集まることができなかったので企業調査も含めて各々で騒音に関する新聞記事を集め、記事の要約と自分がどこに関心を持ったのかをまとめることにした。

テーマが決まると、次は購入銘柄の決定だ。購入基準はまず僕達が騒音について取り組んでいる企業をある程度ピックアップし、僕達と同じ中学 3 年生の意見を参考にすることにした。そこで“①認知度、②知っている理由、③どのように環境に配慮しているか”の三つの項目についてアンケート調査を実施した。

① 認知度

やはりどの企業がどのくらい人々に知られているのか重要である。認知度によって株価は大きく変わらと思う。また、認知度が高い企業はやはり CM や広告でよく目にする大企業が多かった。

② 知っている理由

では何故知っているのか。一番多かった理由は CM や広告で見た、というものだった。これにより企業がどれくらいメディアなどに登場しているかがよくわかった。また、他の理由としては家族が働いているから、などがあった。

③ どのように環境に配慮しているか

どのように環境に配慮しているかは一番重要である。わかりやすくするために、“1,省エネ商品の生産、2,騒音防止商品（部品）の生産、3,植林などの活動、4,その他”の 4 項目に分けた。その結果、意外にも多くの生徒が、企業がどのように環境対応をしているのか知らないということが分かった。また、有名だと思っていた企業が実は認知度が低いということが多々あり、おおいに企業選定の参考になった。

アンケート回収後、①、②、③をそれぞれ 10 点満点で点数化し、合計点を出した。さらに各企業の株価、PER、PBR なども数値が高い順に点数化し全てを足して数値が高い企

業を順に 20 社選ぶことができた。

さらに、選んだ 20 社を日経会社情報やその企業のホームページなどを参考にして“**材質系、機械系、その他**”の 3 つに分けた。これは、騒音対策といっても材質系の騒音対策、機械系の騒音対策というように様々な方法、種類があり、一括りにはできないからである。

また、僕達は選んだ企業がどのように騒音対策をしているのか、その内容をもっと詳しく知りたくなった。そこで選んだ企業のなかでタイヤ、ゴムの大手企業であり、トナカイ型遮音壁という防音壁を開発しているブリヂストンを見学した。実際に見学に行ったのは展示館だったが、ブリヂストンの方が丁寧に解説して下さり大変勉強になった。(詳しくは後の章で述べる。)

～会議内容まとめ～

	日付	会議内容
第 1 回	6 月 17 日	ポートフェリオとは？
第 2 回	6 月 14 日	ポートフェリオとは？パート 2
第 3 回	6 月 21 日	テーマ相談
第 4 回	7 月 8 日	テーマ相談
夏季課題	7 月 20 日～8 月 31 日	新聞切り抜き
第 5 回	9 月 2 日	企業調査
第 6 回	9 月 7 日	企業調査
第 7 回	9 月 14 日	企業選定
第 8 回	9 月 21 日	企業選定
第 9 回	10 月 21 日	レポート・アウトライン
第 10 回	10 月 28 日	アンケート作成
第 11 回	11 月 4 日	アンケート集計
第 12 回	11 月 11 日	選択企業決定
第 13 回	11 月 18 日	レポート作成開始
第 14 回	11 月 22 日	ブリヂストン見学
第 15 回	11 月 25 日	レポート作成
第 16 回	12 月 2 日	レポート中間チェック
第 17 回	12 月 16 日	レポート作成
第 18 回	1 月 7 日	レポートまとめ
第 19 回	1 月 8 日	レポートまとめ
第 20 回	1 月 9 日	レポート最終調整

第2章 企業の選択

・選択の仕方

僕達はいくつもある中から企業を選択した。さらに購入銘柄を決めるのは以下の3つにした。

- | | | |
|---|------------------------|------------------|
| { | ①PER、PBR や 1 年前との株価の比較 | (以降図中では、“実績”) |
| | ②認知度 | (以降図中では、“アンケート”) |
| | ③会社の活動内容 | (以降図中では、“活動”) |

①PER、PBR や 1 年前との株価の比較

PER (株価収益率) と **PBR (株価純資産倍率)** と 1 年前との株価の比較ということだが、これは Yahoo!ファイナンスを使って、1 つ 1 つ調べてみた。採点方法だが、まず現在の株価 2 つの平均 (2008 年 11 月 4 日と 2008 年 11 月 11 日) を 1 年前の株価 (2007 年 11 月 1 日) で割り、100% 表示で出す。そして、PER と PBR も 2008 年 11 月 11 日の分を、2008 年 11 月 4 日の分で割り、100% で上昇率を出す。それらを全て足し合わせて、1 位から 3 位を 10 点、4 位から 6 位までを 9 点、7 位から 9 位までを 8 点というように 3 個ずつ順番に点を付けていった。例えば、東証 1 部の「キャノン」なら、2008 年 11 月 4、11 日の株価はそれぞれ 3150 円と 3520 円 (平均は 3335 円) であり、2007 年 11 月 1 日の株価が 5960 円なので、3335 を 5960 で割る。すると 100% であらわすと、56% である。PER は 2008 年 11 月 4 日は 9.32 倍。2008 年 11 月 11 日は 8.34 倍であるので、8.34 を 9.32 で割る。(89.5%) PER は 2008 年 11 月 4 日は 1.48。2008 年 11 月 11 日は 0.93 なので 0.93 を 1.48 で割る。(62.8%) なので、56 と 89.5、62.8 を全部足し、208.3 という数字で順位を付けるわけである。

②認知度

認知度はこの 3 つの選択方法の中でやはり 1 番重要だといってよいだろう。今日、TV やインターネット、新聞、ラジオなどのメディアであふれていて、このようにたくさんの情報が飛びかっているなかで、どのように人々に的確に自社の商品、活動を伝えられるか。それこそ、その会社の力であるように思えるからである。勿論、その会社の規模の大きさにもよるだろうが、僕が普段あまり耳にしない企業でも、認知度は高い会社もあった。

さて、この重要な「**認知度**」だが、僕達はアンケートという形で、学校の中学 3 年の生徒 100 人にアンケートを取った。アンケートの内容としては、まずは認知度を 1 から 5 で、その企業をなぜ知っているのかを「親が勤めているから」、「CM や広告で見たことがあるから」などの選択肢を用意したもので、5 段階評価してもらった。最後に「これらの会社は環境問題に取り組んでいますが、知っていますか」という質問にして書いてもらった。

どのように点数を付けたかという点、まず 1 問目の 5 段階評価の点数を 2 倍して、そこに 2 問目、3 問目が解答してあったら 1 点ずつプラスするという方式をとった。
(10 点満点) 要するに 1 問目が 5 点ならもうその時点で 10 点であり、4 点でも 2 問目と 3 問目が解答してあったら、10 点である。

③会社の活動内容

認知度がこの選択方法の中で最重要であると、前述したが、例えば偽装などの良くない問題で認知度が高いなどでは全く意味が無い。ということは、やはり実績も重要なポイントになる。

この会社の実績は、僕達が 1 人 1 人、会社を 6 社ずつくらい配分し、その会社を「**日経会社情報**」でどのようなものを製造しているかを調べたり、「**インターネット**」でその会社のホームページをみて、どのようにして防音を含めた環境対策を行なっているかなどを調べたり、「**日本経済新聞**」からその会社に関係のあるニュースを探したりし、まとめて、それぞれ発表しあった。そして皆が点数を決め、平均を取って四捨五入した。例えば、「日東紡」は 1 人 1 人聞いていくと、9、8、8、6、9 という点数が出たので、平均して、8 点とした。

第3章 株式の購入

前章の①～③に従い、順番に削っていき、29 社であった企業は点数が低いものである 9 社を消したので、結果 20 社になった。

順位	市場名	コード	企業名	業績	アンケート	活動	合計
1	東証 1 部	6991	パナソニック電工	9	9	9	27
2	東証 1 部	6502	東芝	5	9	10	24
3	JASDAQ	6297	鉱研工業	10	3	9	22
4	東証 1 部	3407	旭化成	9	7	5	21
4	東証 1 部	5108	ブリヂストン	8	6	7	21
4	東証 1 部	6758	ソニー	4	9	8	21
7	東証 1 部	4212	積水樹脂	10	4	6	20
7	東証 1 部	7751	キャノン	4	9	7	20
7	東証 2 部	6823	リオン	10	3	7	20
7	東証 2 部	9845	パーカーコーポレーション	9	3	8	20
11	東証 1 部	3402	東レ	7	6	5	18
11	東証 1 部	6981	村田製作所	6	5	7	18
13	東証 1 部	3110	日東紡	8	3	6	17
13	東証 1 部	7256	河西工業	7	3	7	17
15	東証 1 部	5738	住友軽金属工業	8	4	4	16
15	東証 1 部	5805	昭和電線ホールディングス	5	3	8	16
17	東証 1 部	6754	アンリツ	6	3	6	15
17	東証 1 部	6988	日東電工	4	6	5	15
17	東証 1 部	6349	小森コーポレーション	3	3	9	15
20	東証 1 部	5701	日本軽金属	3	3	8	14
21	東証 1 部	5393	ニチアス	2	3	8	13
21	東証 1 部	5406	神戸製鋼所	5	4	4	13
23	東証 1 部	6113	アマダ	1	3	8	12
23	東証 1 部	7274	ショーワ	2	4	6	12
25	東証 1 部	5201	旭硝子	2	4	5	11
25	東証 1 部	6313	共立	3	3	5	11
27	東証 1 部	5202	日本板硝子	2	4	4	10
27	東証 1 部	5707	東邦亜鉛	1	3	6	10
29	東証 1 部	5105	東洋ゴム工業	1	5	2	8

↑

上記グラフの網掛け部分を削った。

こうして僕達が株を購入する 20 社が決定した。そして、評価した企業だが、最低 10 万円分を購入すると決まっていたので、それぞれの企業に 10 万円ずつ割り振った。残額は 500 万円から各企業の 10 万円分を引いた 300 万円となる。20 個の企業のうち、点数が最も低い企業を x とすると、点数が 1 番高い企業は $20x$ 、評価が 10 番目なら $11x$ である。その x から $20x$ までを全て足して、残りの 300 万円を割る。すると x が出るので改めて 10 万円に、1 位は $20x$ を、10 位は $11x$ を、20 位は x を足し、実際に株を購入した。

(例) 1 位の場合

$$x+2x+3x+\cdots+19x+20x=500-20\times 10$$

$$210x=300$$

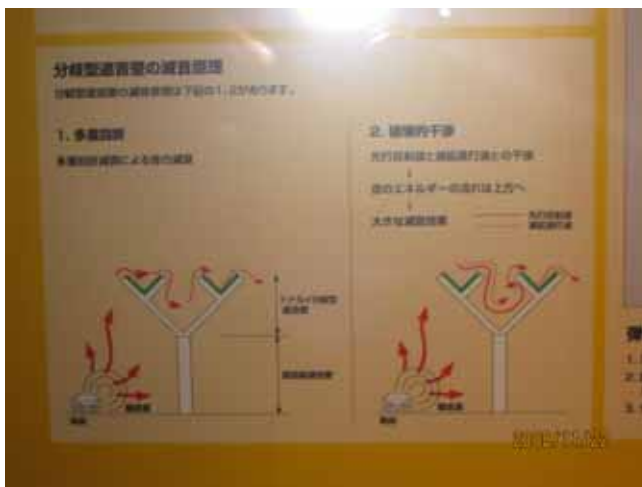
$$x=1.43$$

$\therefore$

$$1.43\times 20+10=38.6(\text{万円})$$

第4章 大手ゴム製造メーカー「ブリヂストン」見学

また、企業を選択する際、僕はまずインターネットで「防音」という単語をキーワードにして、検索してみた。防音というものを扱っている会社はそう多くは無く、いろいろと苦労したが、そのうちによくわからない単語を発見する。「ブリヂストンはトナカイ型遮音壁を用いて、防音を行なっております。」・・・と。僕は当然「えっ、トナカイ型遮音壁って?」と思った。調べてみたが、他にそのような記述は見当たらない。そこで僕はこの会社「ブリヂストン」への訪問を考え、先生に連絡をお願いし、早速行ってみることにした。そしてブリヂストンの展示館を見学した。係りの方がとても丁寧にゴムの歴史などを説明してくれた。いろいろゴムについて学ぶことができ、大変勉強になった。



トナカイ型遮音壁とは!?

1つの音が鳴るとそこに音が移動する原理である。すべての凸凹の形が同じなら共鳴して、音が増幅して強くなってしまう。もう、一生使わないであろうと思っていた共鳴のことも考えていて、やはり現在やっている授業は社会に出てからも役に立つなと思った。こうして自動車の一部であるタイヤのゴムの1つにも騒音対策がなされており、大変驚かされた。

このようにして僕達の会社訪問は終了した。やはり科学の発展というものはめざましいものがあり、普段の生活では全く気がつかないところにまで、細心の注意をはかり、防音を施していることに深い感銘を受けた。この体験は防音のことを知ると共に、科学技術の発展を感じさせるすばらしいものであった。

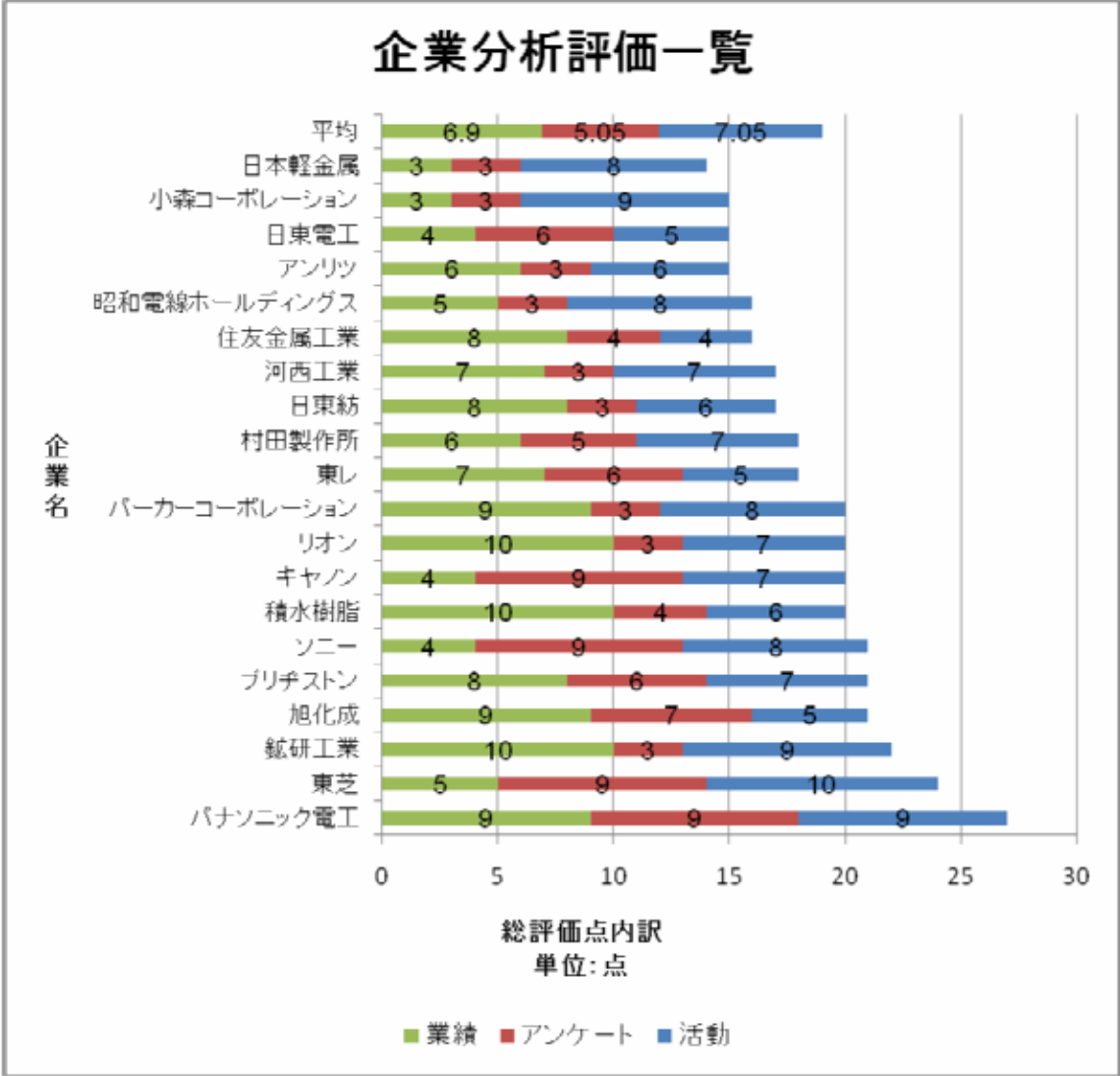
ズバリ、トナカイ型遮音壁は、文字通りトナカイの角のように枝分かれしている、車道脇に設置する遮音壁である。その独特な枝分かれした壁が音波を複雑反射させ、拡散することにより、遮音する。それだけではなく、いまタイヤはとても騒音に注意して作られているということが分かった。例えばタイヤの表面のあの凸凹である。この凸凹をよく見ると左右対称ではない。理由を聞いてみると、中学の理科でも学習する「共鳴」というものを考えているらしい。同じ物体が横にあるとき、



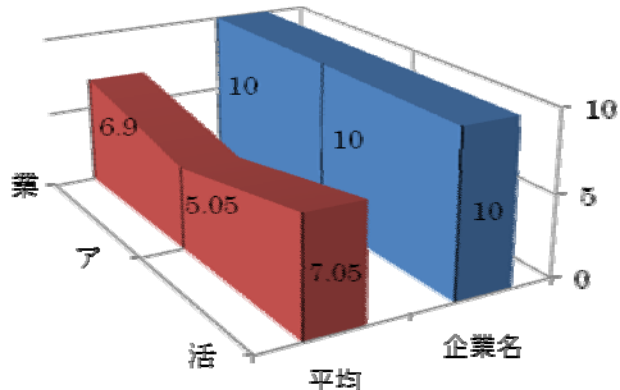
よく見ると、凸凹がずれているタイヤ

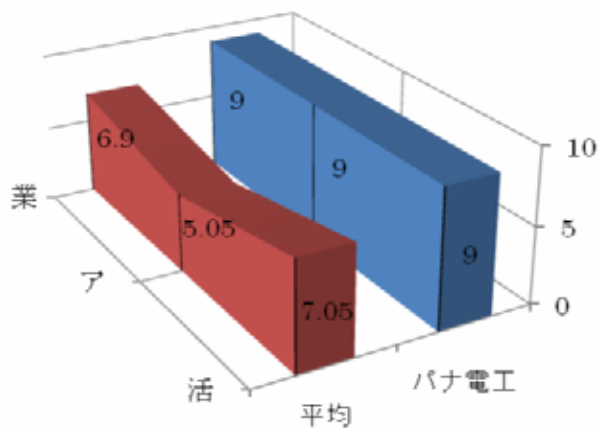
第5章 評価結果

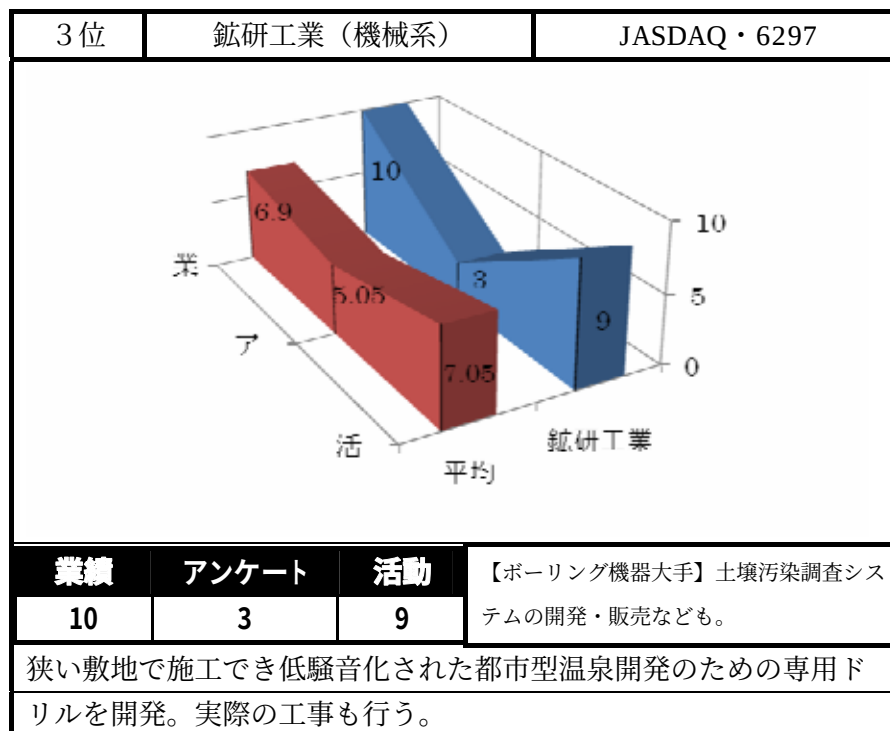
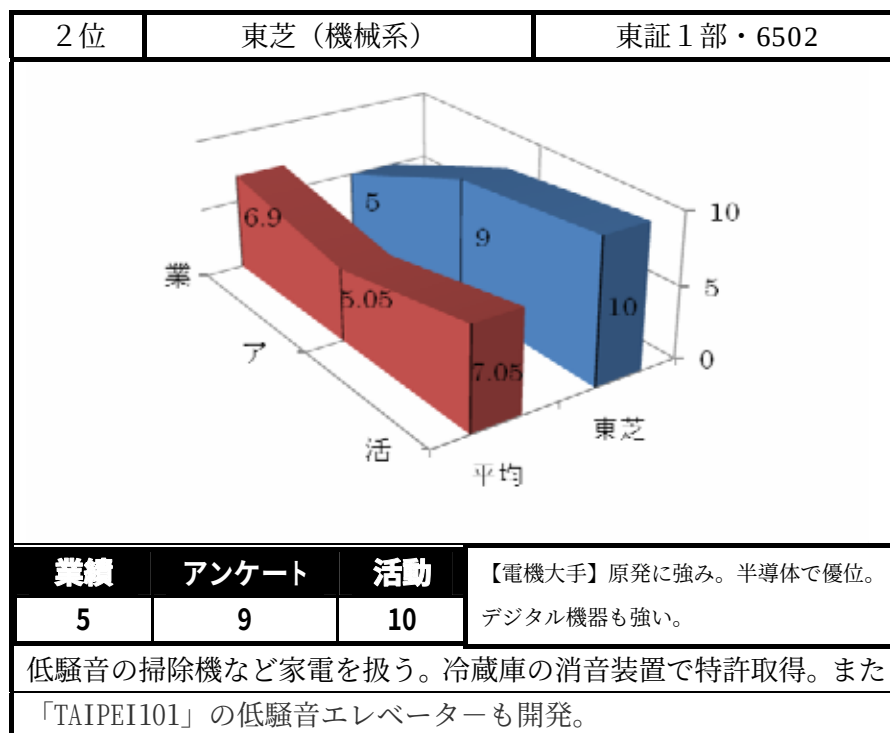
第5章では、第2章から第4章を踏まえて選出した20社の分析評価結果を記す。

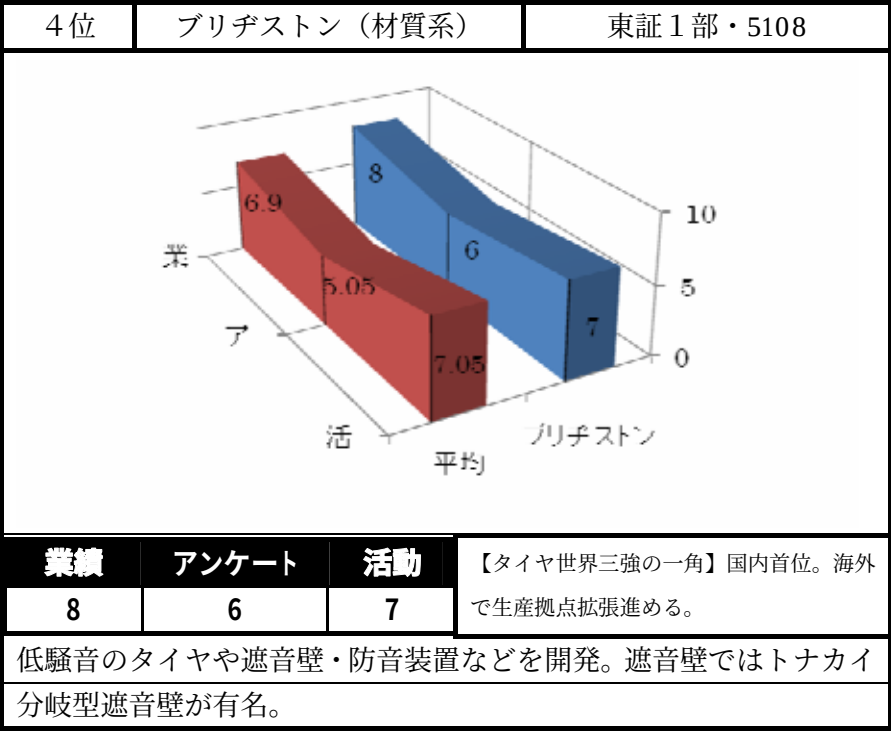
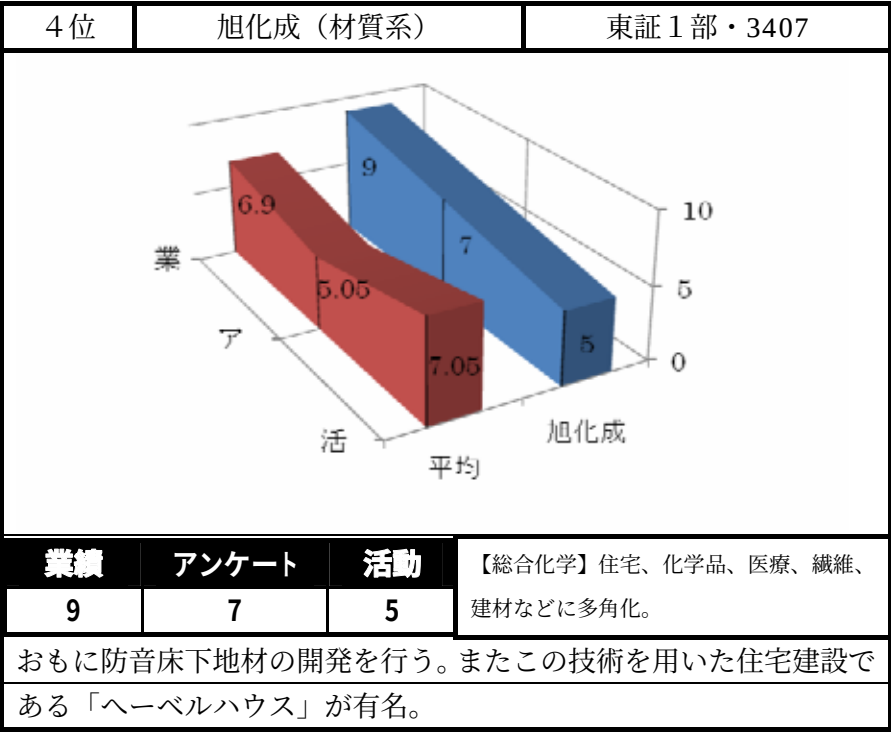


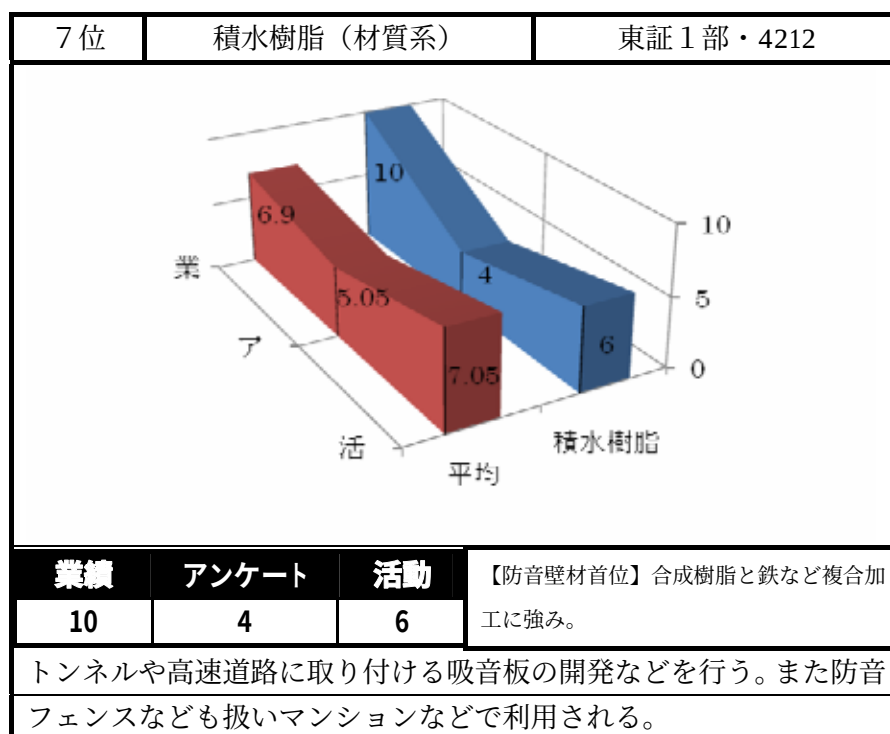
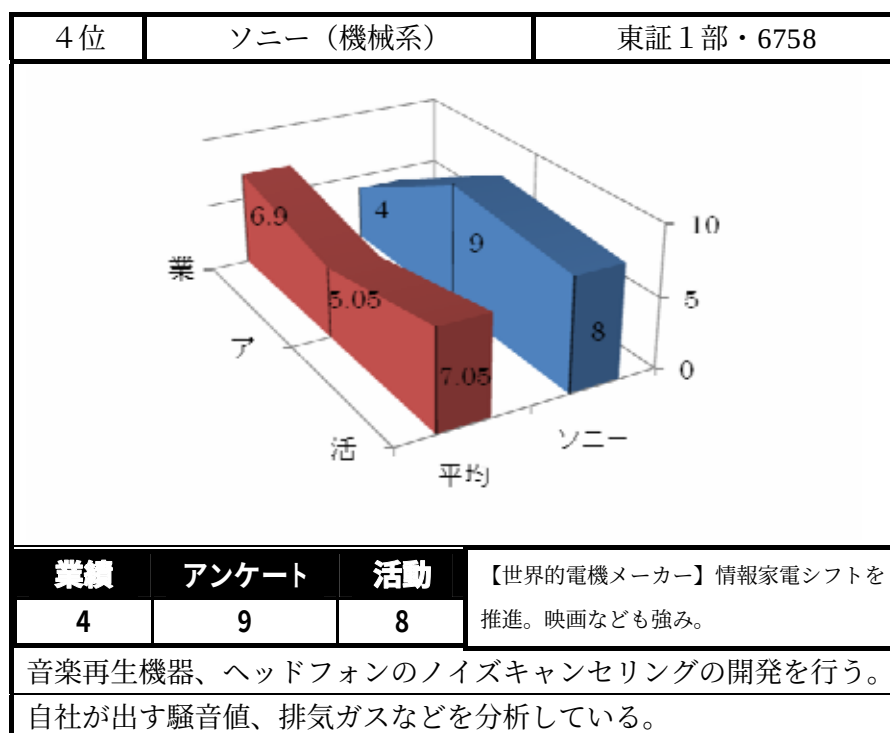
次ページからは、個別評価結果である。なお、グラフの編集の都合上、企業名を一部省略したところもある。

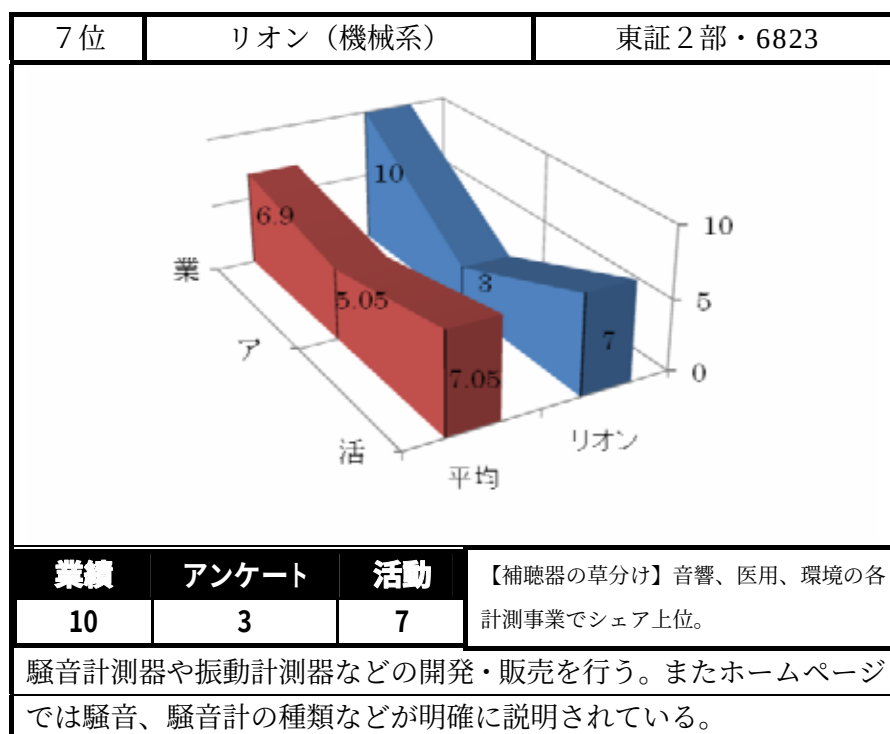
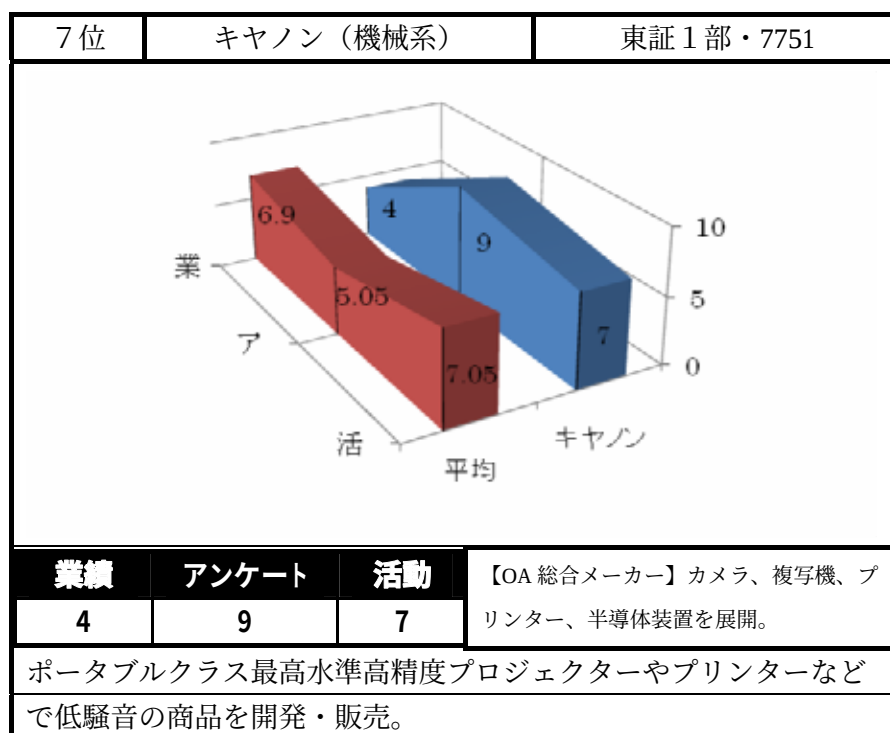
順位	企業名（独自分類）	証券取引所・証券コード								
 <table border="1"><thead><tr><th>業</th><th>ア</th><th>活</th><th>平均</th></tr></thead><tbody><tr><td>6.9</td><td>5.05</td><td>7.05</td><td>10</td></tr></tbody></table>			業	ア	活	平均	6.9	5.05	7.05	10
業	ア	活	平均							
6.9	5.05	7.05	10							
業績	アンケート	活動	事業内容							
10	10	10	日経会社情報より引用(一部改)							
「騒音」への取り組み										

1 位	パナソニック電工（機械系）	東証 1 部・6991	
			
業績	アンケート	活動	【住設建材の総合大手】パナソニック子会社。照明器具、電子部品、家電など展開。
9	9	9	低騒音の洗濯機、IH 調理器、換気扇など家電製品を扱う。また子供向けホームページを設け騒音について解説している。



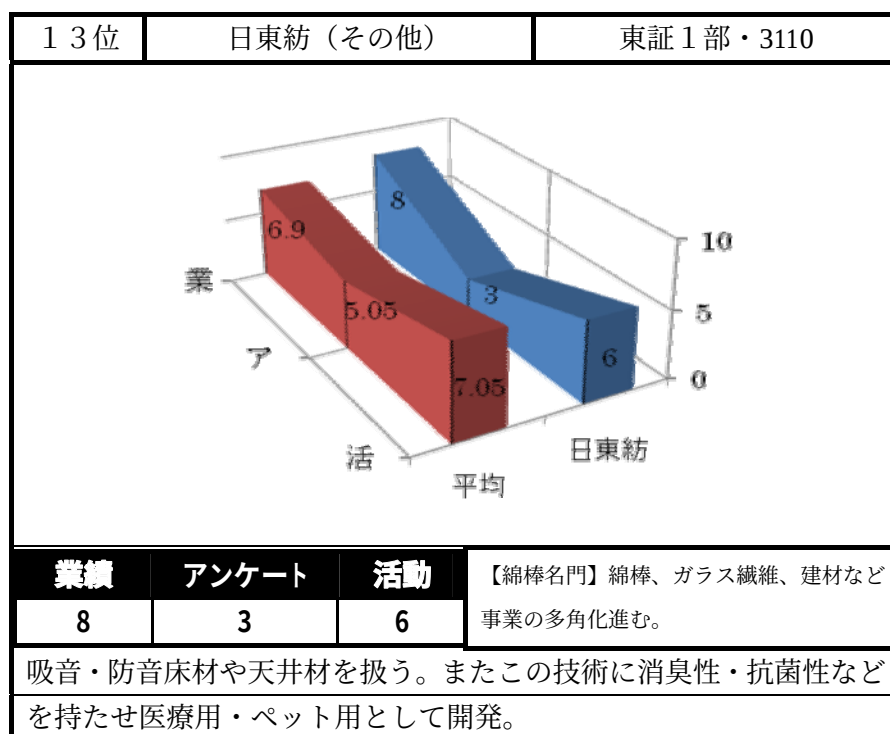
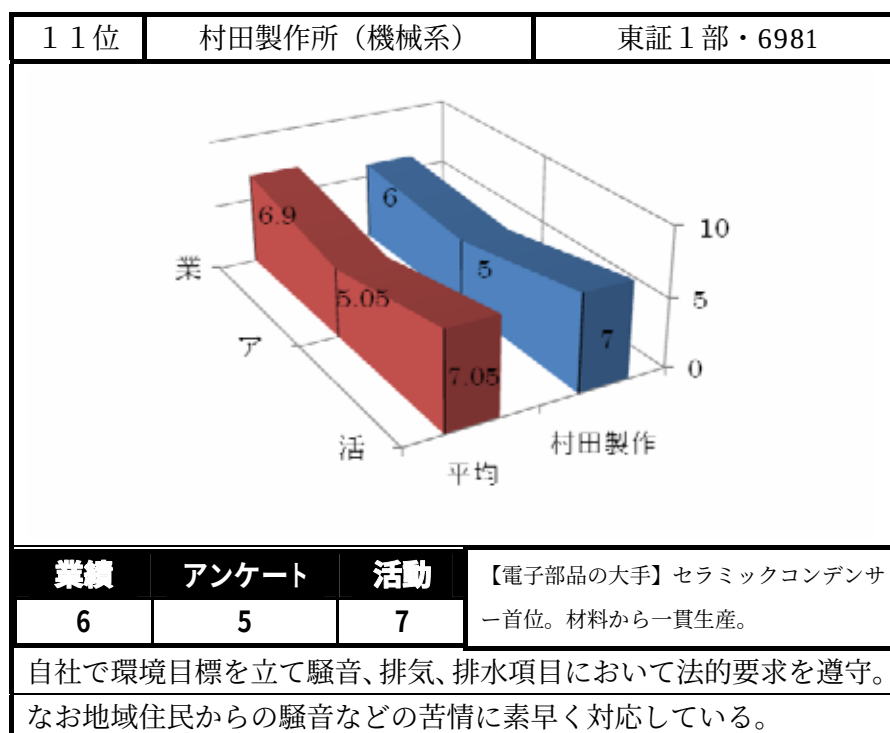


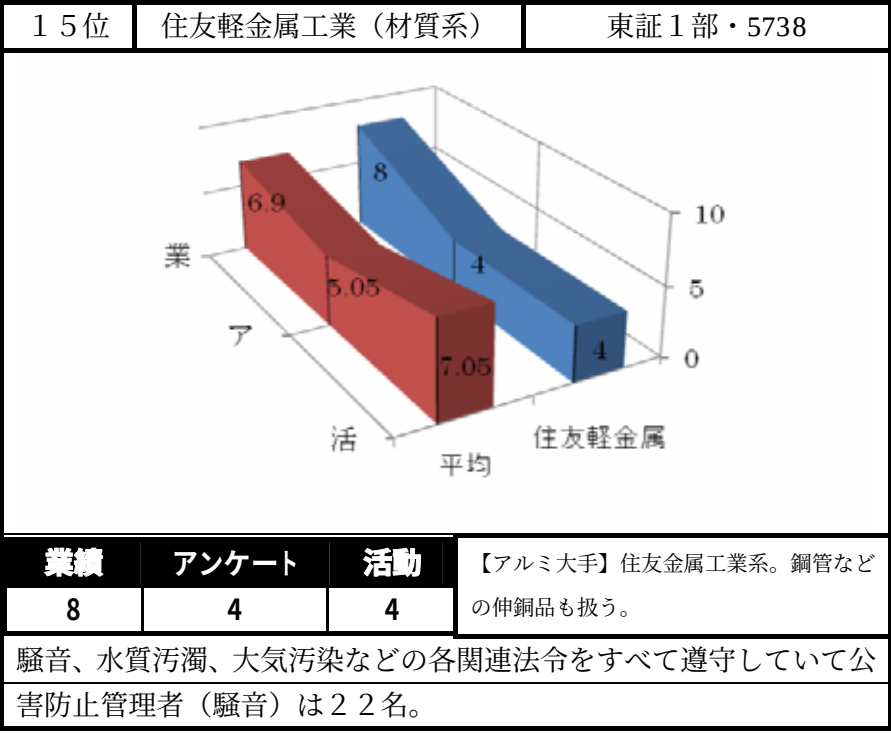
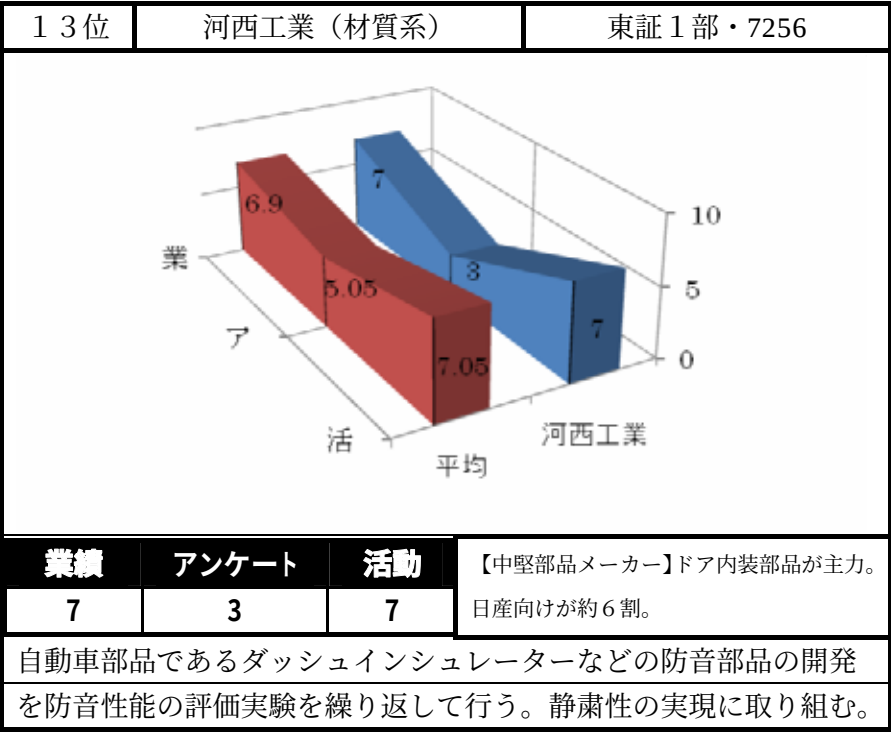


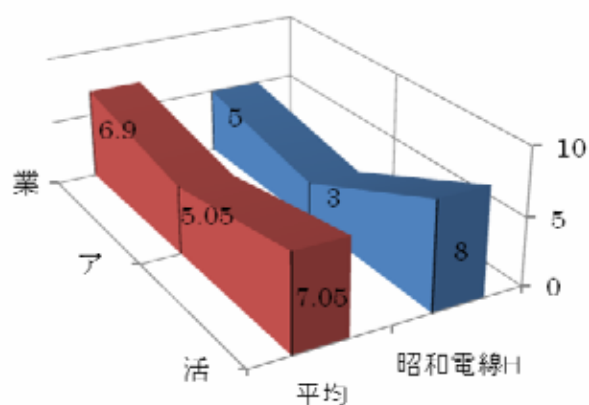


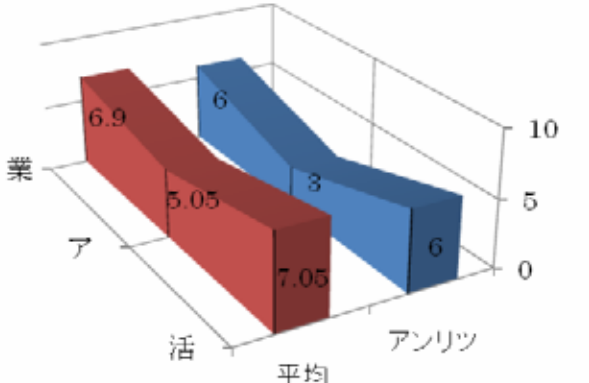
7 位	パーカーコーポレーション (材質系)	東証 2 部・9845																
<table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>パーカー</th><th>平均</th><th>ハ・カ・コ・ホ</th></tr></thead><tbody><tr><td>業績</td><td>6.9</td><td>5.05</td><td>7.05</td></tr><tr><td>アンケート</td><td>9</td><td>3</td><td>8</td></tr><tr><td>活動</td><td>3</td><td>8</td><td>8</td></tr></tbody></table>			項目	パーカー	平均	ハ・カ・コ・ホ	業績	6.9	5.05	7.05	アンケート	9	3	8	活動	3	8	8
項目	パーカー	平均	ハ・カ・コ・ホ															
業績	6.9	5.05	7.05															
アンケート	9	3	8															
活動	3	8	8															
業績	アンケート	活動	【機械・化学品製造】自動車や、機械など幅広い分野向けに展開。															
9	3	8																
自動車内部に組込まれる防音材、家電エアコン内部に組込まれる防音材・制振材を顧客のニーズに沿った設計で製品化し販売を行う。																		

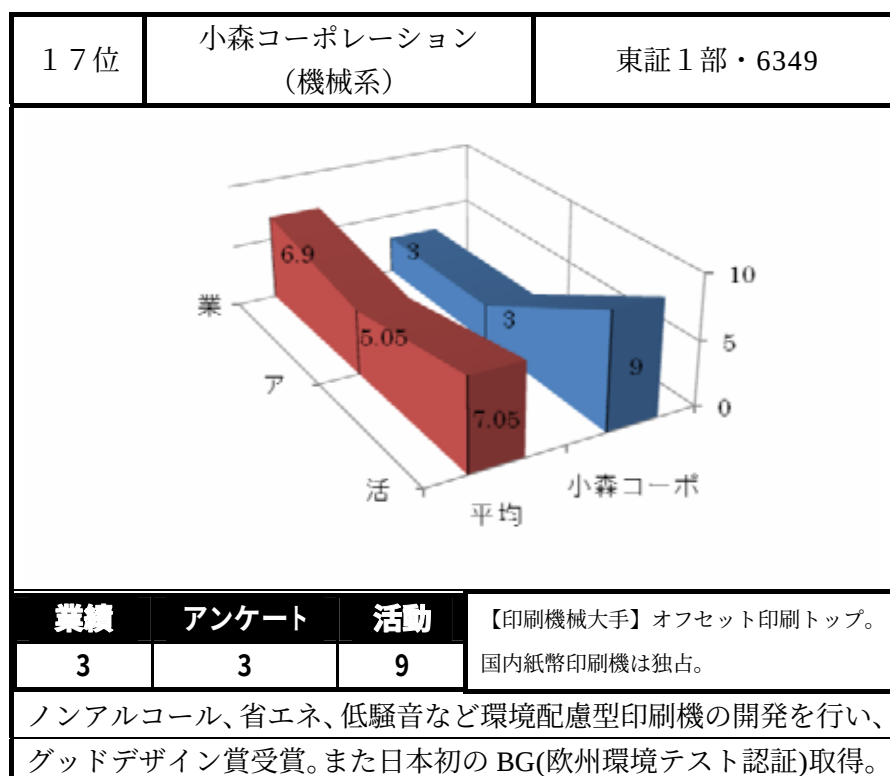
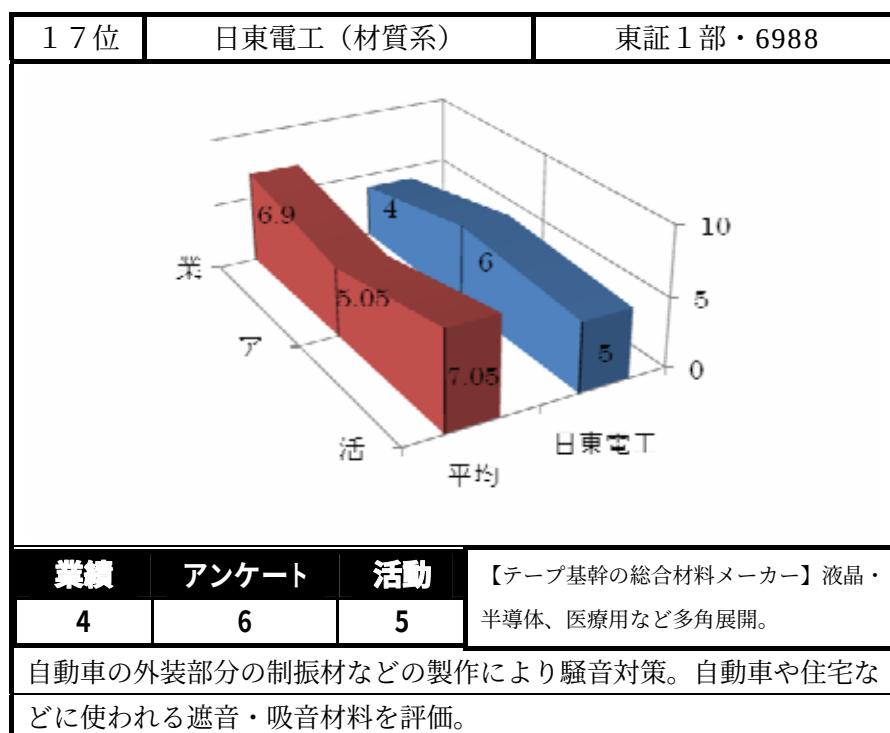
1 1 位	東レ（材質系）	東証 1 部・3402																
<table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>東レ</th><th>平均</th><th>業</th></tr></thead><tbody><tr><td>業績</td><td>6.9</td><td>5.05</td><td>7.05</td></tr><tr><td>アンケート</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr><tr><td>活動</td><td>5</td><td>7.05</td><td>6</td></tr></tbody></table>			項目	東レ	平均	業	業績	6.9	5.05	7.05	アンケート	7	6	5	活動	5	7.05	6
項目	東レ	平均	業															
業績	6.9	5.05	7.05															
アンケート	7	6	5															
活動	5	7.05	6															
業績	アンケート	活動	【合繊最大手】炭素繊維世界一。医薬、電子材料へも多角化。															
7	6	5																
防音性をもち植物由来の繊維を用いた地球環境配慮型カーペットなど防音・遮音製品の開発。騒音シミュレーションなども行う。																		

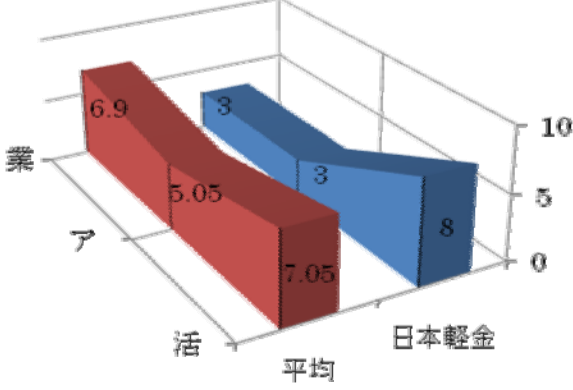




1 5 位	昭和電線ホールディングス (その他)	東証 1 部・5805										
 <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>業</td><td>6.9</td></tr><tr><td>ア</td><td>5.05</td></tr><tr><td>平均</td><td>3</td></tr><tr><td>昭和電線H</td><td>8</td></tr></tbody></table>			項目	値	業	6.9	ア	5.05	平均	3	昭和電線H	8
項目	値											
業	6.9											
ア	5.05											
平均	3											
昭和電線H	8											
業績	アンケート	活動	【電線中堅】電力用は菱線工との合併に移管。非電線部品の強化を目指す。									
5	3	8										
騒音原因を調査、結果に基づき設計、吸音材や防振ゴムなどの製品開発、施工まですべてを行う。徹底した騒音制御製品を開発。												

17位	アンリツ（その他）	東証1部・6754	
			
業績	アンケート	活動	【電子機器の中堅】情報通信測定器大手。 移動体向けを強化。
6	3	6	
低騒音・軽量の小型帯域制御装置の開発・販売を行う。騒音などに対し自社基準を設けて騒音対策を行う。			



20位	日本軽金属（材質系）	東証1部・5701
 業績: 6.9, アンケート: 3, 活動: 8, 平均: 5.05		
業績	アンケート	活動
3	3	8
【アルミ最大手】唯一の国内製錬会社。アルミ製品、電子材料、建材などを扱う。		
アルミ製防音壁・屋根の開発を行う。また雨音騒音の低減を図る屋根用シートの開発も行う。遮音壁は自社工場などでも利用されている。		

第6章 運用結果

2009年1月8日付

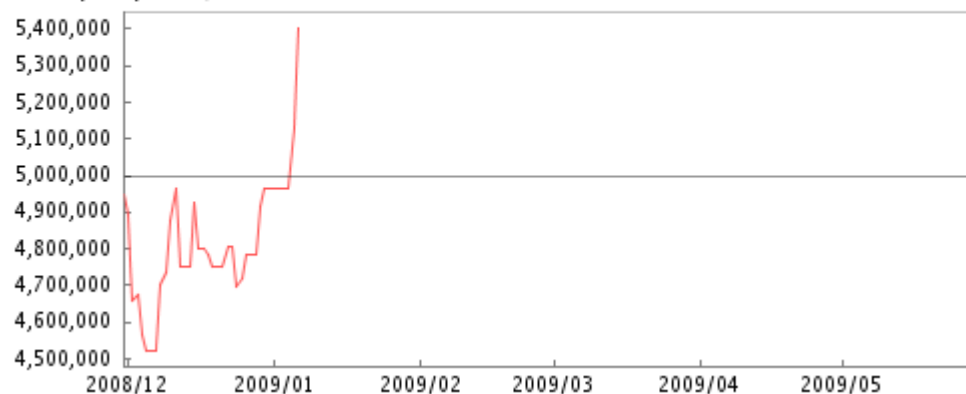
銘柄名	投資金額	運用結果	ひとことコメント
日東紡	201,810	253,890	もう少し頑張れば
東レ	227,304	228,288	損得なしに
旭化成	317,544	322,260	ちょっと伸びたかな…
積水樹脂	276,760	305,657	予想通りに
ブリヂストン	317,196	286,506	見学までしたのだが…
日本軽金属	111,748	115,432	ほぼ変化なし
住友軽金属工業	176,080	187,085	妥当なところ
昭和電線 HD	176,112	193,234	予想外に上がった
鉾研工業	330,504	557,286	ここまで上がるとは！
小森コーポレーション	149,646	156,849	こんなものでしょう
東芝	343,128	432,854	一流企業の威厳だ！
アンリツ	150,228	143,166	投資失敗…
ソニー	316,996	396,460	期待は裏切らない
リオン	278,780	247,746	2部だから？
村田製作所	224,400	267,920	ちょっとだけ
日東電工	151,335	188,385	嬉しい誤算
パナソニック電工	356,136	378,480	思うようにいかないようだ
河西工業	201,733	253,106	頑張りました
キャノン	276,850	324,380	さすがキャノン
パーカーコーポレーション	278,944	259,236	想定内。
合計	4,863,234	5,498,220	総評) 怒涛の追い上げでした

The Noise Busters (SL900531)'s Performance ～評価金額の推移～

2008年11月30日～

MAX=5,400,427円

MIN=4,521,833円



第7章 まとめ・感想

ストックリーグに参加することにより株式を売買することができて良い経験となった。バーチャル株式体験学習で、僕達は何回も株式の売買を行った。初めて売買を行ったとき、ソニーや任天堂、DoCoMo などみんなが知っているであろうと思われる株を僕は買った。これらの株価は非常に高かったが、これら三社の株価はすべて下がってしまった。有名な会社の株を買えば儲けられるのではないか、という考えが甘かったということであろう。

このストックリーグを通して、株式とは本来、会社の資本金であり、お金を稼ぐだけのものではないということを知った。株式を買うことは、その企業の将来に投資することであることも知り、そのためには、先を読む力を持つことが大切だと思った。先を読むには情報を集め、過去の事例を分析し、将来を予測する必要があると感じた。

騒音問題について調べたことで、今までまったく気にしていなかった騒音について気になるようになった。僕達が通っている学校の隣にある施設が工事をしている。教室の窓、扉をしめてもガンガン聞こえてうるさかった。今の技術では隣で行われる工事の音を気にならないようにするのは無理なのかもしれないが、防音について調べた結果、近い将来に騒音がなくなることには期待できそうだと思った。

また工事現場から塵が飛んでくるので環境への配慮が足りないのではないかと感じた。環境問題が深刻化しているので、工事など環境への影響を及ぼすものは防音をしていかに環境に影響を与えないかなどを考えるべきであると思った。

色々な会社が防音に携わっていることが分かった。パナソニック電工は家電製品を製造している会社というイメージしかなかったが、その家電製品も実は低騒音の物などがあるということを知った。この活動を通して色々な会社が自分のイメージとは違うものを製造していることを知った。

また、現在のアメリカの住宅バブル崩壊による世界的な株価の下落という株価に関する重要な問題が起こったときに、「日経ストックリーグ」に参加していて、株式について学習したことがためになったのではないと思う。また、このようにストックリーグで株式を学ぶことによって現在起こっている世界情勢を深く学べたこともとても良かったと思っている。

今後、会社を偏った見方で判断しないようにしていきたいと思う。

第8章 参考文献

- 日経会社情報 日本経済新聞社 日本経済新聞出版社
- 日本経済新聞
- パナソニック電工 <http://panasonic-denko.co.jp/>
- 東芝 http://www.toshiba.co.jp/index_j3.htm
- 鉦研工業 <http://www.koken-boring.co.jp/j/index.htm>
- 旭化成 <http://www.asahi-kasei.co.jp/asahi/jp/>
- ブリヂストン <http://www.bridgestone.co.jp/>
- ソニー <http://www.sony.co.jp/>
- 積水樹脂 <http://www.sekisuijushi.co.jp/>
- パーカーコーポレーション <http://www.parkercorp.co.jp/>
- リオン <http://www.rion.co.jp/>
- キヤノン <http://canon.jp/>
- 東レ <http://www.toray.co.jp/>
- 村田製作所 <http://www.murata.co.jp/>
- 河西工業 <http://www.kasai.co.jp/>
- 日東紡 <http://www.nittobo.co.jp/>
- 住友軽金属工業 <http://www.sumitomo-lm.co.jp/>
- 昭和電線ホールディングス <http://www.swcc.co.jp/>
- 日東電工 <http://www.nitto.co.jp/>
- 小森コーポレーション <http://www.komori.co.jp/hp/>
- アンリツ <http://www.anritsu.co.jp/J/>
- 日本軽金属 <http://www.nikkeikin.co.jp/>
- ニチアス <http://www.nichias.co.jp/>
- 神戸製鋼所 <http://www.kobelco.co.jp/>
- アマダ <http://www.amada.co.jp/>
- ショーワ <http://www.showa1.com/jp/index.html>
- 旭硝子 <http://www.agc.co.jp/index2.html>
- 共立 <http://www.kioritz.co.jp/>
- 日本板硝子 <http://www.nsg.co.jp/>
- 東邦亜鉛 <http://www.toho-zinc.co.jp/>
- 東洋ゴム工業 <http://www.toyo-rubber.co.jp/>
- Yahoo!ファイナンス <http://quote.yahoo.co.jp/>

などを参考にした。